# 婦人新報

我らの目標

世界の

平和・純潔・禁酒

十一月號


我等の萬國基督教婦人矯風會　久布白落實

露西亞に於ける婦人　N・O・K

このごろ　守屋東

「トーチベアラー」を讀みて(七)　ガントレット恒子

明治五年の癈奴令及其由來

青年部の諸姉へ　千本木道子

味の科學と料理法の實際　松宮しん子



基督教婦人矯風會

第三百三十三號




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝(但祭日及日曜日の他)
院長診察月木金午前及木午後六時
林峯間兩副院長は當院に在勤

東京麹町區三番町三十番地(市ケ谷見附上)

電話四谷 貳七貳九番 參參六八番

# 東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

# 南湖院

相模國茅ケ崎海濱(從停車場約半里)

河野高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎日午後(但祭日及日曜の他)

◎募看護婦志願者及雜事婦



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 第三百三十三號目次


我等の萬國基督教婦人矯風會……久布白落實……四
露西亞に於ける婦人……N・O・K……八
このごろ……守屋東……一一
「トーチベアラー」を讀みて（七）……ガントレット恒子……一五
光（座右銘）……ガントレット恒子……二一
時評・海外……エス・エム……二四
明治五年の廢奴令及其由來……二六
青年部の諸氏へ……千本木道子……二八
味の科學と料理法の實際……松宮しん子……三一
東北部會巡廻その他……城のぶ……三三
矯風會本部誕生日會員について……大久保音羽……三四
本部だより・本部日誌抄……三四
活動……三五
英文欄……エー・エム・ピンセント……




Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# FUJIN SHIMPO

No. 333. November 1925.

## CONTENTS

1. World's Woman's Christian Temperance Union........................................ Mrs. N. O. Kubushiro.
2. Women in Russia ........................... O. N. K.
3. My Diary........................................ Miss. A. Moriya.
4. Reading "The Torch Bearer."............ Mrs. C. T. Gauntlett.
5. Daily Reading "Light" .................. Mrs. C. T. Gauntlett.
6. News abroad ..................................
7. Abolition of Slavery in Japan in 1872....
8. Message to "Y" members. ............... Miss. Michi Senbongi.
9. Scientific Cookery. .......................... Mrs. Shin Matsumiya.
10. Report of My Lecture Tour in North-eastern part........................ ...... Mrs. Nobu Jo.
11. "Birth-day members and friends."
12. Notes from Headquarters...................
13. Activities .......................................
14. English Corner. ..............................

産婦人科、小兒科

院長 吉岡彌生

副院長 吉岡房子

診察 宅診午前

每日 往診午後

産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず

東京市牛込區

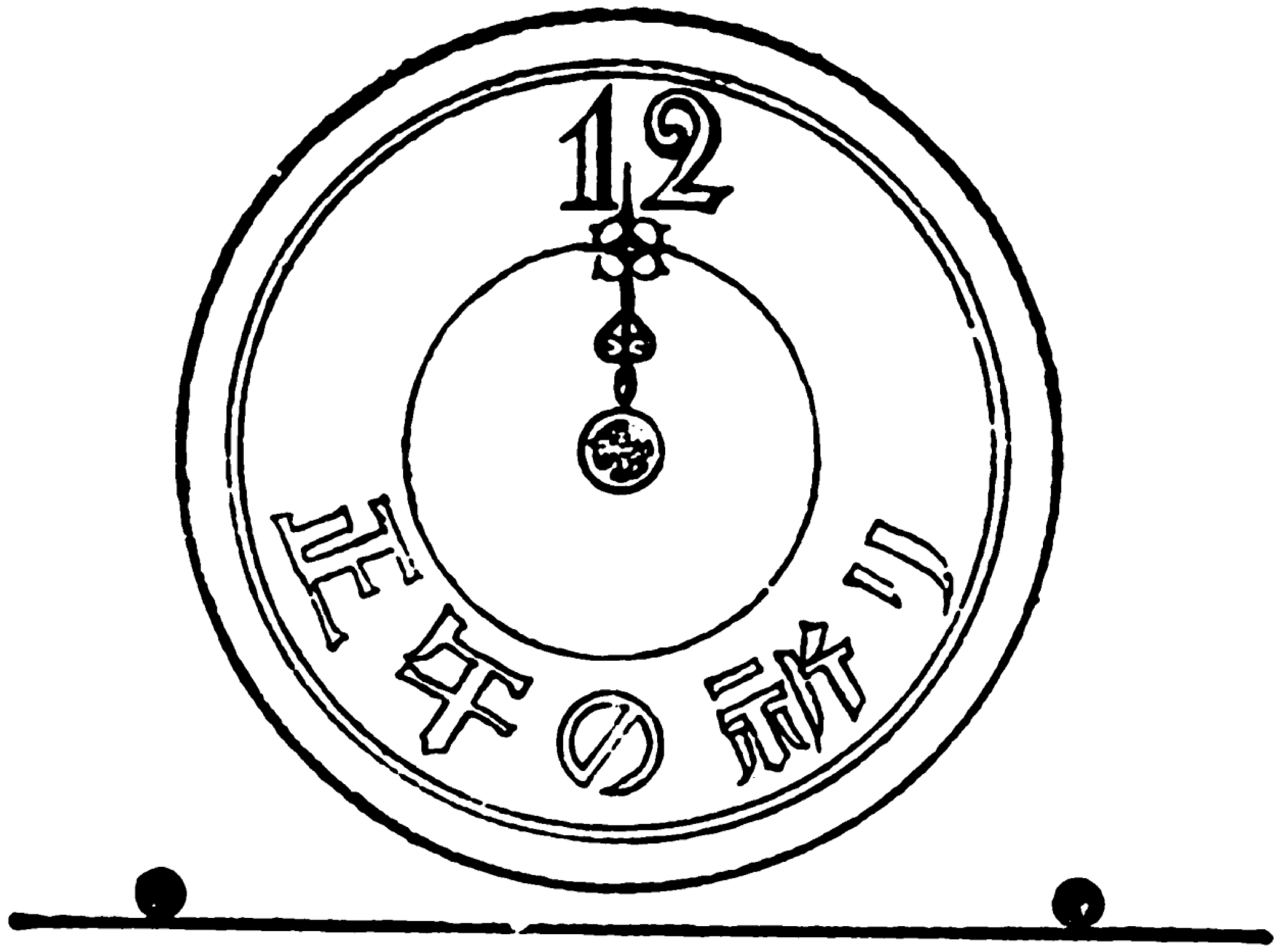
下宮比町四番地

東京至誠病院

電話牛込三五五番



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA




我が子よ、汝、もし我が言をうけ、我が誡命を汝の心に藏め、斯て汝の耳を智慧に傾け汝の心をさとりにむけ、もし智識を呼求め、聰明をえんと汝の聲をあげ、銀の如くこれを探り、かくれたる寶の如くこれを尋ね、汝エホバを畏るゝことを曉り神を知ることを得べし、そは、エホバは智慧をあたへ、智識と聰明とその口より出づればなり。彼は義人のために聰明をたくはへ、直く歩む者の盾となる、そは公平の途をたもち、その聖徒の途すぢを守りたまへばなり、斯て汝はつひに公義と公平と正直と一切の善道を曉らん、すなはち、智慧汝の心にいり、智識汝の靈魂に樂しからん。

——箴言・二章——



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 我等の萬國基督教婦人矯風會

久布白落實

一

汽車も、汽船も、飛行機も、ラジオも、日一日と世界を狹くします。世界は、夢の世界でなく、現實毎日交渉ある、隣りと隣りになりました。我が基督教婦人矯風會は、全世界に五十ケ國の同盟國を持つて居ます。日々捧ぐる正午の祈は、東より西より南より北より、二六時中絶えず神の御前に上りつゝあります。

長く、殆んど十年近く、國内の事故に沒頭して居ましたが、今日は久し振りに垢を洗つて、少しく目を擧げて我等の友、我等の同志、萬國矯風會を訪ねて見ませう。

二

夢想家にして、活動家と目された、ウヰラード女史、一日桑港の阿片窟を巡視中、遥かに目を太平洋に向け、海の彼方にも、亦この白リボンの動きを要せずや？と天來の聲に呼びさまされ押へ難き靈感を抱いて、エバンストンの家に歸られました。この聲は女史の胸に叫びをつゞけました、海なくば全世界は一つでないか、凡べては誘はるゝ人の子の住家ではないか、母の團結、愛の力を以つて、人生を神のホームと爲す可きではないか、と、終ひに翌年、一八八四年、かの女史の書齋の一室で、萬國政府に宛てた、偉大なる請願、世界を阿片より、酒より、不潔な生活より救へとの原文が起草されました。女史の胸中實に米國なく、英國なく、白人なく、黑人なく、唯一つの苦しめる世界、誘はるゝ人類と、其救ひ在るのみでした。

三

夢は動きつゞけました。この請願は、各國の語に翻譯せられ、幾十萬の人の署名を得て、米國、加奈太、英國と、各國の政府に提出せられました。終ひに議は熟して、八年の後、一八九一年ボストン市に於て、第一回の萬國婦人矯風會大會が開催せらるゝに到りました。獨立戰爭の記念物にて充てる、





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ファネエル館に於て、大會は催されました。ソマセット伯爵夫人は、英國より、其婦人禁酒會の會長として、客として此處に列せられました。伯爵夫人は、其館内の有ゆる記念物を見廻して、最後に、英米の國旗が睦まじく打ち交さるゝを見て、申されました。人々は問はれた、この英米の戰爭記念の建物を不快に思はぬかと。然し私は、英米手を携へて更らに大なる戰ひにむかひます。この世を、平和、純潔、禁酒の世界と爲すためにと。英國貴族の血を受けしソマセット伯爵夫人は米國のピュリタンと、不羈豁達な大平原より生み出されしウヰラード女史と肝膽相照らす無二の友となりました。

### 四

次いで一八九三年に市俄古市に、一八九五年に倫敦に、一八九七年加奈太、トロント市に、一九〇〇年、蘇國エデンバラ市に、一九〇三年、瑞西ゼネバ市に、一九〇六年米國ボストン市に大會は開かれました、此間中、日本よりは、彼地に遊學中の婦人に、又た歸國中の宣教師に、其代表を托して、終ひに一回も直接の代表者を送る運びに參りませんでした。

　一九〇六年、ボストンに開かれし、第七回大會の時、始めて我が國の矯風會の創立者にして會頭なる矢嶋先生が、其三十年來蓄積されしものを旅費として、出席を斷行せられました。同時に、博愛社募金の爲め、渡米中の林歌子女史も出席せられ、不肖私も、矢嶋先生の通譯なり小使なりとして、同行し、日本より、年で數ふるなれば、親子三代と云つた姿で參列しました。

　第八回は、蘇國グラスゴー市、第九回紐育市、第十回倫敦市、この時再び、矢嶋先生は、ガントレット夫人、渡瀨夫人と共に、戰後の英國を慰問せんと遙々、第二の渡航を試みられました。第十一回米國費府、この時は、林女史、私、伊藤きん子女史、相川夫人、四人に加ふに在米の二名合して、六名が、日本を代表しました。

### 五

萬國の會頭の椅子は、英米兩國の婦人によつて代ろ〴〵充されました。最初の會頭は、あの有名な英國の政事家、ジョンブライトの姉妹、ルカス夫人でした。夫人のあとをついで米國のウヰラード女史が會頭を受け、女史の死後、其親友にして知己なる英國のソマセット伯爵夫人が立ち、一九〇六年夫人の辭退せられしや、再び英國のカーライル伯爵夫人が代つて、最近一九二二年ゴルドン女史の當選の時まで參つた譯です。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現任ゴルドン女史は、ウヰラード女史の秘書として、其十九歳の時より矯風會に投じ、强固なる意志、綿密なる事務的才能、暖かき母心を以つて、ウヰラード女史の後を受け、其全身全靈を矯風會に獻じて倦む事を知らざる婦人です。女史と共に副會頭の椅子に擧げられしは、丁抹のブリオ女史でした。然しこの度の第十二回大會では、ブリオ女史は辭し、南米のソロモン女史が副會頭の地位を占めらるゝ事となりました。

## 六

一八八四年、ウヰラード女史が、かの偉大なる萬國政府への請願を降下されしよりこの方、萬國矯風會の目標は、萬國の平和、萬國の純潔、萬國の禁酒でありました、世界大の母心の前には、此世を神のホームと爲すと云ふより小なる目標はゆるされませぬ。然し其歩みはやはり一歩々々でした。一九〇六年、ボストンの萬國大會にて、カーライル伯爵夫人缺席の爲め、副會頭スティーブンス夫人がその大會を指揮せられた時、全會を流るゝ潮流は、先づ米國の禁酒を指して居ました。國家的排酒、各地方の排酒。これが大會の合言葉と聞えました。然し大勢は流れて止みませぬ、ウヰラード逝き、スティブンス去り、天國の門は彼等を受けて、更らに其旗は、繼續繼ぎ來る、若き手に授けられます。昨の萬は、今日の十萬となり、更らに、倍し、又倍して、縱に横に、其軍勢は、天門さして進軍をつゞけます。一九二〇年には必らず米國の國家的禁酒をと、最後の呼吸までさけびつゞけし、ス夫人の靈は一九二〇年を待たずして、其願望を遂げました。第十二回大會以後、萬國矯風會は、日々夜々、萬國を其目的の内に抱擁して、理想に現實に、其到達の日を手繰りよせつゝあります。一九三〇年には、萬國の排酒と云ふは、發府以來、凡べてが擧げつゝある喚聲です。

## 七

百萬人會員と、百萬弗募金は、數年前より米國矯風會の目標でした。五十八州に別れた各州會は各々其分擔を果して、百萬弗募金の目標は已に達せられました。何の爲めの百萬弗か？世界を酒より救はんが爲めの百萬弗です。南米共和國、十一ヶ國の爲めに、人を送り、家を建て、事業費を惜まぬも其爲め、印度六大區域の爲めに、更に人を送るもこの爲め、支那同じく歐洲にすら其手代は惜まれませぬ、米國の排酒は、





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

醉りの飲酒で破られ、世界を守るは、我國を守る所以と、米國の婦人は知り始めたのです。

## 八

あと八ケ年で、萬國矯風會は、滿五十年祭を迎へます。一八八四年から、一九三三年まで、半世紀、この偉大なる、萬國の母の軍勢は、其團結せる愛の彈丸を以つて、萬國の民を苦しむる、酒、阿片、不潔、戰爭爭鬪に對し、人道の戰ひを戰ひつゞけました。世界の息子、娘の步みを安全ならしむる爲めに、キリストの聖旨を、萬國の、風俗、習慣、政治の內にまで織込まんが爲めに、組織あり熱誠ある戰ひを繼けて來ました。あと八年で、五十ケ年、半世紀です、如何なる、紀念事業がこゝに捧げられませう？

## 九

エデンバラ市の第十二回萬國大會が、終つてから間もなく、來らんとする、第五十年の大會は何處で開催しようか、其間の大會は一度は、三年目、一度は二年目になる。其二回の大會を何處で開くか、英米の二つに限るか、それとも他の何れかの國に携へ行かうかと。

五十年の記念大會は、もとより米國で開かる可きでせう。然しあとの二回の大會は、皆英米であるべきでせうか。其一つは東洋にと、云ふ事は、餘りにも冒險でせうか、三年の後、五年の後、我國は未だ受くるの準備が成りますまいか。

## 十

英雄崇拜の時代は去りました、民衆は日々目醒めつゝ有ります。我が矯風會も、一人の會頭は、十九人の部會長に、十九人の部會長は百五十人の支部長に、百五十人の支部長は七千五百の會員に、各力の源を置ねばなりませぬ。一人々々は會を生す細胞です。一個の細胞でも死んで居ては、會の活力は弱ります。日本基督教婦人矯風會は、萬國五十ケ國聯邦の一です。我等の形成する萬國矯風會を、各自懷に抱かねばなりませぬ。其目標を我が目標とせねばなりませぬ。萬國を抱き、其目標を目標とし、各自の任務を果しつゝ在つて始めて我等は、過去四十二年間、步みつゞけし驚く可き世界大の母の愛の進軍を繼續し、此の世を神のホームと爲す、キリストの御目的を成就する日に近づき得るのではありますまいか。


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 露西亞に於ける婦人

N・O・K

一

先年ヨッフェ夫人を迎へて、婦人問題について露國の狀況を尋ねた時、夫人は開口一番、露國では、男子も女子も人間であつて特に、婦人問題と云ふものは有りませぬ、との一言に、會衆一同が、一寸氣を拔かれた觀が有りましたが、この事は、其後いろ／＼と手にする報導によつて更に慥かめられ露國の婦人は、種々の點に於て、今日或る意味で最も進步した、境遇を開拓して居る事を見る事が出來ます、次に、最近手にした、最も信ずべき一文を譯して報導して見ませう。

二

これは、スミスと云ふ、米國の婦人記者が、三ケ年間自ら露西亞の饑饉の救濟團に加はつて、彼地に赴き、彼地に在住して、親しく露國の實況を實見し來つて、其事を、歸國の上最近、華府のウーマンスパーテーの本部の週會で、多くのかかる問題に對する非常な興味の所有者なる婦人團て話した事柄です。女史は、露西亞に於て、現今成就されたる、經濟上、政治上の婦人の完全なる開放は、露西亞の革命が爲し遂げた最大なる成功の一つであると申して居ます、スミス女史は申します「露西亞では人々は婦人を婦人として、又男子を男子として、別々に考へる事はしない、唯、かの戰爭と、革命と、饑饉の後、彼等の國を、如何にして、經濟的に又、社會的に秩序を回復せんかと云ふ事が全國民共同の大問題である」と、又語をつゞけて申します「完全なる平等と云ふ事は、ソビエット組織の眼目の一である、故に、投票の權の如きも、又市民として、種々公役に就職する事も男女平等で、唯生産的事業に從事するものと云ふ言葉で定められて居る、婦人としては、生産的事業に從事し或ひは政府に働き、商賣に從事し其他の職業に從事するもの、爲めに家持ちをする人をそれと數へて居るし、又二人以上の子供を育て、家を持つものも亦生産的事業と云ふ內に數へられる、然して、婦人として、政

540



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

府の公役に就くものゝ數も、日に日に增しつゝある、唯一つの制限は、無學と云ふ事である、婦人の內には男子に比して無學者が多い、其爲めに今日までは就職の率が少かつた、然しこの率は日一日と減じつゝある」と。

「クルスカヤ女史即ちレニン未亡人などは、今日この無學を退治する爲めに、教育主任として極力、力を致して居る、彼女は、圖書館や、成人組をモスコウを始めとし、最小の村々に到るまで露西亞全國に渡つて組織し、又、彼女は、露國の最も有力なる黨派即ち、共產黨の中央委員の一人である、又レベデバ女史は、母子部の部長として、母性の保護と嬰兒の機會の進步の爲めに全露國を通じて、網の如く、組織を行き渡らせて居る、職業に有る母子の保護に於ては、目下の露國は世界の何れの國よりも行き屆いて居る、托兒所は、各工場に於ては、缺く可らざるものとなつて居る、托兒所なき工場は存在を免されて居ない、こゝは、特別に清潔だ、モスコウ府に於て、自分が見舞つた一つの托兒所では、私は、自身入場するのに、備へ付けの上着をつけよと命ぜられた、外から黴菌を運ぶのを恐れてゞある、純白の保姆等が、ふき上げられた室に、完全な衛生と清潔の律の下に、子供の守りに從事して居つた。

母は分娩の前に二ケ月、又後二ケ月は働く事を免されないこの間中其給料は、國家と、會社とが、半々に其責任を別つて全額を仕拂はれる、然して一ケ月分丈けは、出產の費用として、餘分に供給される事になつて居る、出產時の入院費は無料である。又出產後最初の九ケ月は一日に六時間の働きで他の八時間の働と同樣に見做される、彼女は又一日に三回は定つた時に乳兒に哺乳する時を與へられる、この制度は、勞働に從事するものも、商家に働き教育に從事し又如何なる仕事に有るものも同樣である。

## 三

裁判官として、婦人は男子と並んで其席を占めて居る、然して其判斷は、古い法律や、習慣に捕はれず、各自の常識を基礎として取行つて居る。

結婚に於て男女は全く平等である、唯法律上の屆出で丈けが要求せられる條件である、勿論この事は、法律上では出來ても習慣としては一寸と急に出來惡いのは申すまでもない。教會は、米國で信じられて居るやうに、露西亞の社會から消え去りはしない、又人々もやはり教會に出席をつゞけて居る血族結婚の或るものは禁ぜられて居る、離婚は結婚の如く簡單に行はれる、然して若し父が子を支へる事が出來なければ


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

母が支へ、母が支へる力が無ければ父が責任者となる、最初の結婚の法則では、妻は若し希望と有れば、自分の舊姓を保つて居てもよいと云ふ事であつたが、新らしい法律では、妻は希望とあれば、良人の姓を名乘つてもよいと云ふ事になつて居る、又小供は、いづれの性でも自身の望みで名乘り、或ひは兩方を名乘つてもよい事になつて居る。

## 四

同等の働きに對して、同等の賃金を支拂ふと云ふ事は、最も強く定められた法則の一つである、大戰後の混亂時代には戰時中婦人が持つて居た仕事を、男子に歸さねばならぬ場合も出來、其爲めに、子供を持つ婦人等が、饑ふるのを防ぐ爲めに、特に政府は、かゝる戰後經濟の調節の爲めに仕事を失つた婦人には、當分國庫から其生活費を支給する事にした、然しかゝる差別待遇は現今では、全くやんで居る。

其頃は、國內の生産高は、平常の一割にも達せぬ有樣であつた、然し凡べては漸次舊に復し、露國の經濟界は追々順調に向ひ、生産高は、今や平常の五割まで進んで來た、然してこの經濟界の復舊に於て、女子は男子と相並んで、共々に力を盡して居る。

## 五

南の方の國は、即ちトルキスタンの如き南方の新らしき國々にこの露國の新らしき婦人に對する理想が入り込みつゝ有るは注目すべき現象である」

スミス女史は、露國の農政改革の話で終りを告げました、即ち露國が例年に定まつて受くる、饑饉の襲來は、露國の農制を改革する事によつて、大部分避け得る事であると云ふ事です、然してこの爲めに、已に數個の農場は、試驗的に、米國の農制を行つて見る事になつたと云ふ事です。

私共は北は樺太に於て、又、敦賀より一海峽を隔てゝ浦潮に面する國柄として、云はゞ相隣する國として、露國に對しては全く無關心で居る事は出來ませぬ、又、赤化々々と云つて內容も極めずに、昔の化物あつかひにする事は、愚な事と思ひます、それよりも、大膽に正々堂々、其內狀を明かにし其執る可きは取り、其捨つ可きは捨てゝ所謂善隣の道を盡す事は賢い仕方ではないでせうか、離婚問題などは余程考ふ可き余地が有ると思ひますが、其母子法の如きは、大に我國に於て他山の石とするに足るものが有りはしますまいか、近來の面白き研究材料として報導致しました。

（仁川郵便局長官宅にて稿）

# このごろ

守屋東

□

女學校を出てから二十何年振、初めて同級會に出席した。少し遲れたので、もう皆揃つていらつした、赤顔のしげ子さん、背高で有名だつたかよ子女史、小さいお人だつた柴田さん、扨は誰れ彼十幾人親しく迎へて下さつた。一揖した後は事もなく唐人髷の其昔に歸つてしまつた。姓の變つた事などサラリと打ちすてゝ、下さんだの中安さんと相手の顏も幼な顏の無邪氣さ、何といふ心安い會合だらう、私は一寸の間いひ知れない喜びに口を結んだ。あの時は、この時はと次から次へと話題はつきない、其間に一人の友は『コノゴロのあなたは忙しいでせう、斯うして會つた以上は少しは何か手傳ひますよ、お話なさい――』私は我に歸つた、そして出掛る時に最ら事務的に考へて用意して來た包をといた。中には婦人新報、少年新報、それに最近運動の中心になつて居る五十錢袋運動即禁酒の教育運動の印刷物。

「早いもので私が少年禁酒の運動を初めてから二十年です、やつて見てます〱容易でない事が解りました、そしてとうとうあと十年此運動の爲にまた働かうと決めました、今後の十年運動で日本を根底から酒を排す事の出來るものにしたいのです、基礎工事は引き立たないけれど、將來のある仕事です、どうかあなた達も私の打ち込んだ此仕事に應援して下さい」と五十錢袋の說明をして、二萬五千校ある全日本の小學校へ一校も殘らず禁酒禁煙に關する書類を送る運動、二萬五千人の寄附者の一人になつて欲しい事、また友達や知己に此運動を解つてもらつて、其人にも幾校か引き受けてもらつて下さるやうに、と、話した。皆やつぱりやさしい氣持で、私の此運動に同情を持ち、興味を持つて手傳ふと約束して下さつた、眞からうれしい氣持がした。

□

忙しい日がつゞく。各方面を訪問して、五時すぎ事務所に





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歸つた、皆が喜んで働いて居る、めづらしく禁酒同盟の小鹽さんが來て居る、うちの元山本多桑山さん達とせつせと印刷物を封して居る、それは學生排酒聯盟の仕事だつた、此度學生排酒聯盟の仕事として禁酒のポスターの懸賞募集をやるので、其募集廣告の印刷物を、矯風會の全支部に送るのだつた、何の爲にわざ〳〵少年禁酒軍迄やつて來てするのかと思つたら、郵税のけん約とした、十日目々々に今少年禁酒軍では、全國の各支部が募集して下さる五十錢袋の成績を發表して居る、各支部の働きの成績が一覧して解るやうにやつて居る、勿論、集めて下さる方にも種々事情がおありにもなるとしても働くものにとつては、其運動の高低を知らなければ働けない、射た矢がどこに飛んで行つたか解らないやうでは次の矢が放てない――其封筒に同封の爲と知れた。

日本全國に散在して、少數ながら此日本の純潔な運動の爲に斥候兵の役目をもつて働く我等矯風會員は、次から次へと仕事があり募金事務があり、人に頭をさげて時間をもらひ細細と依頼しなければ解らないやうな運動を與へられてゆくのだから、なか〳〵容易な事ではない、けれど何も働く事がなくて困るといふ時の苦勞に比べて見れば用事のあるのは有難い事です、と雄々しく申して來られる會員もある。

金にしても一人で百圓、三百圓と負ふのではない、多くて一圓、五圓といふ處で止まつて居る募金運動、只不絶働く處に不斷の力が出てくる我等の運動は、お勤ではまた決して出來るものではない、どうしても此國を愛し、家を慈しみ子女を育くむ心と實行とから出るのでなければ決してやつてゆける力ではない。

□

昨年二萬六千の小學校に送つた禁酒のポスターがどんな力を出したかしらん、とはいつも我々が話しあふ問題、また知らねばならぬ反響の聲である、其一、二、

神奈川の保土ケ谷に大酒家の校長があつた、學校の圍は貧民窟なのでいつも夫婦喧嘩や何かで校長に仲裁を乞に來るさうである。併し校長も大酒家で、どうしても氣がとがめて仲裁が出來ないさうだつた、昨年禁酒軍が取扱つてお送りしたポスターなども、棚の上においたまゝ封もきらずにあつたといふ有樣、ところが、校長もあまり酒の上の不和のあさましさを見るにつけ、自分の飲酒癖が恥つかしくなつて、斷然禁酒を誓約して日常生活を初められた處、夫婦の喧嘩も難なくかたづける事が出來るやうになつたし、また自分も良心の滿足豊かで愉快な日常が送れるやうになつて來た、その時、棚の上





Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のポスターもそのまゝにすべきものでないと氣づいて、早速開き、兒童にも示して酒の害を勇ましく實驗から說き敎へる事が出來るやうになつた、其相違は暗黑と光明の差であると校長自身で筆をとつて禁酒同盟の方へ投書されたといふ事である、飲酒する人が、酒害について認めたものを棚の上におくといふ心理は、むごたらしく不信呼はりをする前に、同情を以て其心のあやをほどいてあげなければならない處と思ふ、此校長のやうな心意の方が二萬五千校の校長の中には少數ではないだらうと思はれる、私共は贈つたポスターで校長の心が開かれて兒童に心持よく敎示されてゆく世の風を作らなければならない責任がこゝにまた生じて來て居るのである、住む町の小學校には時々訪問して校長なり職員なりと親しく語りあふ知己となつておく事は、最も大切な事であります。

□

鹿兒島縣の某村の小學校職員から私は手紙を受けとつた。其先生は非常な酒飲であつたが、昨年全國に送つた禁酒ポスターを見て今更のやうに酒害の懼るべき事を知つて子供に敎へる前に斷然自分が禁酒された―今迄十有六年學校で敎へて働かれたにもかゝはらず、飲酒の爲にいつも貧しく、妻子に苦勞をかけ、自分もなさけない有樣の振舞をして居りましたが、御頂のポスターを見てから斷然禁酒して後は全く家庭が改まり、保險會社も認めてくれて千圓の保險に加入する事が出來、妻子のよろこびは非常なものです、友人など何とかして飲ましてやらうと隨分禁酒後いたしましたが、私は斷然飲みません、むしろ自分は懼ろしい酒の害を知らせる爲に、もう恩給もついて居りますから、縣下を巡つて各學校で酒の害の宣傳をして今後を送らうかとさへ思ふて居ります云々―と。

小さい一枚のポスター、二萬五千枚のうち只此二つだけでも大きい働であつたと思ひます、事實は二つや三つではありません、全國の本年度に於ける各方面の出來事は、未成年者の禁酒法の實行といふ事に集中されて居るのを知るに至つて感謝の外ありません、どこからでも差支はありません、國を擧つて此酒を排する戰に專心し、子女の爲に誠の安きを残してゆきたいものです。

□

英國が禁酒運動に熱心な事は、米國のやうに宣傳がありませんから私達は聞く事が少ないやうですが、決して米國に劣らぬ運動が開始されて居ると思ひます、有名な政治家であり前に首相であつたロイドジョージ氏の夫人は、熱心な禁酒

運動家で其發起人であるといふ事は誠に愉快な事です、日本の加藤首相の夫人が若し禁酒運動の發起人となられたなら、現在の日本の上流婦人はきつと引き連れて禁酒運動に參加されると思ひます、今一番禁酒運動に盲な階級は上流階級だらうとは或る人の言ですが、或はさうかもしれません、いつか新聞に上流子女の學ぶ學校で、其生徒にどんな夫を望みますかと質ねた處、種々の答があつた中に、少し位お酒を飲む人といふのが多數にあつたと書いてあつた、少し位お酒を飲む夫を選ぶ女の心には何を望んで居るか、私などには想像も出來ない處でありますが、自分の父なり母なりが酒に親しんで居る家であらうといふ事は第一に思はれる處であり、また酒を使用する時の狀況も想像が出來、酒から起る放逸な感じが今の上流子女の間に如何がはしい不德な記事となつて紙面に表はれてくる實際などを思ひ合せて考へさせられました、どこの國でも中堅となる中產階級のものが凡て健實な運動にもまた困難してでも改良すべき問題にはぶつつかつて働いて行つてますが、英國のやうにロイドジョーヂ夫人のやうに位置もあり、經驗もある婦人が先にたつて、禁酒問題のやうに困難な運動にたづさはつて下さるやうになつて來た事は喜ぶべき事です、只慈善的な働きや、人受けのする仕事とちがつて社會的罪惡と戰はねばならぬ運動といふものは眞に命掛けの事です、昔し矯風會の會頭フランシスウヰラード女史が、「私は敵を見付けた、それは酒だ――」と絕叫して起ち上つた時に力がわき出たのです、我國の婦人の間にも現在は名でなく力の人が澤山出て來ました。言ふのでなく實行する人が現はれて來ました、今は凡てが新らしき天地を生み出さうとして居る苦のせつなです、共に苦しみ共に登りゆく喜びを持つものが贏ち得る榮冠は社會惡のなき生活と世界とです。

思はず氣があがつてしまひました、私の今は只五十錢運動で一杯です、七千萬の同胞の中から二萬五千人の同志を得たいばつかりに食し、働き、眠りをとつて居ます。

コノゴロを終る時、日々の進展表は、すでに七千を突破して居ます、二萬五千の中七千人の同志を得たのです、あと一萬八千人の同志を得なければならないのです、諸姉どうか同志を其處に求めて其人名を送つて下さい。



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 「トーチベアラー」を讀みて（七）

ガントレツト恒子

## 英國名流婦人と矯風事業

英國の歴史上誰にも其名を知られて居る大政事家、ジョンブライトの妹、マーガレット・ブライト・ルーカス夫人は、一八八六年にミネアポリス市に開かれた大會に七十餘歳の高齢にも不拘進んで出席した、而して米國婦人の禁酒事業に於ける大抱負と大企圖に感動し、老軀をいとはず各地に遊說して支部設立に努めた。

前の萬國會頭として男まさりの氣性と、雄辯を以て知られ且つ盡された、カーライル侯爵夫人は米國に開催せられた、萬國大會へは出席せられなかつたが、其良人カーライル侯と令孃二人は夫人を代表して米國大會に出席せられた、夫人の長女シシリア・ロバート夫人は母君の沒後其後を受けて、英國支部の會頭として偉大な仕事を冷靜に着實にやつて退けて居られる。

カーライル夫人が萬國會頭に推されたのはボストン市に開かれた萬國大會の席上であつて丁度一九〇六年であつた、夫人は、婦人の先覺者として、政事家として、演說家として偉大であつたばかりでなく、實に家庭の婦人として、母親として、夫君の內助者として、有數の人であつた、夫人は又舊式の英國貴族の家庭にあつて、萬難を排して禁酒の主義を徹底的實行した、カーライル城內では大饗宴に一滴の酒をも用ひなかつたばかりでなく、其領地內に一軒の酒店をも許さなかつた事實を見て如何に夫人が其遠大の理想を的確に實現すべく努力せられたかを覗ひ知ることが出來るではないか。

英國最初の婦人の代議士として有名な、アスター子爵夫人も、有名な我黨の强い味方である、「今世紀は男女共同共力の世紀である、我等は正義と慈愛に立脚した、眞文明を生み出



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さねばならない。我々は凡ろ方法を盡して、もつと安全に、世界善良な、清潔な世界を作り出す責任がある」と云つて、世界の婦人の爲開拓の任に當つて居られる。

歐洲戰爭中英國が彼の困難な立場に立つて奮鬪を續けた時信仰に活きて而かもあの快腕を振つた、前の英首相ロイド、ジョルジ氏の夫人は又熱烈な禁酒家であつて、矯風事業には熱心に盡した婦人である、時には其夫君に代つて演壇に現れ世界平和を提唱した事さへあつた。

かくして、世界に於ける二ツの英語を話す國民が白紐の結に由つて愈々堅く結ばれたのである。

## 萬國特派員

萬國矯風會の誕生地が米國であつた丈に、世界に特派員として、會の宣傳者として遊說した婦人達の多くも矢張、米國人であつたのは當然の事と云はねばならぬ、其内の重なる者を連記すれば、ドクトル・ブシネル・アンドリウ夫人、アケルマン孃、ウエスト孃、パリシ・ライト夫人、スマート・ルート夫人、デビス・ステーブンス夫人、ストラウト孃、パーマー女史(牧師)アトキンス夫人及び、パーキンス夫人等であつた。

特派員と云ふ名稱を負はなくとも、能く矯風事業を理解し傳道に、教育に忙はしき身をも厭はず、本會の主義の爲、勇敢に協力してくれたのは、多くの男女宣教師達であることを忘れてはならない。

## ジユビリー資金(五十年記念)

米國に矯風會が組織せられて五十年、之を紀念して、ジユビリー資金が募集せられ、大々的に會員募集があつた、而して其資金の中から一九二四年の終までに、萬國本部に事業費、旅費、萬國支部補助費等の爲寄附せられた額は、實に貳拾七萬〇五百六拾四圓であつた。

## 少年部の活動

萬國本部の少年部長として、本部現會頭ミス・ゴールドンが、永年、忠實、熱心に活躍せられた結果、三十九萬餘の小き靈は、神の前に禁酒を誓ふ者となつた、キリストは、聖書の中に「汝等いと小き者の一人に冷かなる水一杯を與ふるは即ち我になせしなり」と宣ふた、然し今日少年部のいと小き會員は、冷なる水一杯を與へらるゝにあらずして、之を與ふる者となるの喜をかち得た。シカゴ市、リンカーン公園に

立てる、美しき、ファウンテン（飲用噴水）は實に彼等の小くして而かも大きな事業である、一八九三年以來此美しきフアウンテンは、清き冷水を不絕噴き出して、幾百萬の小き禁酒軍人の愛の心を世人に捧げて、愛の働をなして居るのである各國の子供から此建設費として集められた金額は、參千弗（六千圓餘）以上だと云はれて居る、以後同樣の噴水は、ロンドン市に、或は、ポートランド市（合衆國）に建設せられた、シカゴ市の其は、ウヰラード女史、ロンドン市のは、サマセツト侯爵夫人、ポートランド市のは、リヽアン・スチーブンス夫人にとデヂケートせられたので彼等恩人の名を以て命名せられて居り、少年部の働きを明かにする爲、附屬のコツプには禁酒軍のマークが刻り付けてある、此等ファウンテンの建設費を寄附したものは全部子供であつて、一人に拾錢以上寄附することを許さなかつたにも不拘、此莫大な金額が集められたことを考へる時、小き力、小き愛、小き努力の集合は、實に偉大な仕事を爲し遂げ得るものであることを、今更の如く、私共に感じさせるのである。

## 青年部

一八七四年に現今の少年部と稱せらるゝものが、委員組織の許に、單に小兒課として設けられ、一八九〇年に至つて初めて、少年部として部の組織を見るに至り今日の大成長を見るに至つたのであるが、青年部も最初青年婦人會の名稱の許に、一八七七年數多の委員に由つて組織せられ、一八七九年にフランセス・ジエー・バアンス夫人を部長として青年女子部としての形を取るに至つたのであるが以後一九一〇年に、男女の青年の協力を承認し、青年部（ヤング、ピープルス、ブランチ）と改稱し今日に至つた、其間多數有意の若き婦人達が此事業に献身し、各地を遊說して青年女子に禁酒の主義を皷吹したのであるが、日本へ來遊して、青年部を起されたパリシユ・ライト夫人や、スコート・ルート夫人なども其人々である。

特に青年部長として其組織の當初より熱心に盡された、フランセス・バーンス夫人を我々は記憶せねばならぬ、夫人は青年部創業の任に當られ、能く賢明なる指導と、溫き保護とを以て之をはぐくみ育てゝ拾貳年の長き任務を全ふせられた。

## アグネス・スラツク女史

永年萬國婦風會名譽通信書記の榮職にあつて、名實伴つた



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

仕事をなしつゝある、アグネス・スラック女史は、謙譲の德を備へた、立派な英國婦人である、女史は眞のクリスチャンとして、矯風會役員として內外共に多忙な身であるにも不拘其職務に忠實なる事、明晰なる頭腦の所有者であつて、幾千の會衆を前に控へながら、司會の傍ら、會場書記をも勤め得るほどの腕利である事は、女史に接して親しく之を目擊する者でなければ、知り得ぬほど、謙遜な態度の婦人である、歐洲大陸の諸國に、澤山の有力な支部が設立せられ、白紐の結びが、かたく、廣く結び擴げられたのも、女史の力によるところが多かつたと云ふ事が出來るのである。

## 法律の改正

シキラード女史は「若し矯風會の凡ゆる事業を、一言で說明せんとするならば、私は、矯風會は世界を住み安き家庭となすにありと答へる」と云はれた。

矯風事業のキーノート（基調）は己の如く人を愛するの愛である、けれども、愛の働きを完ふせん爲には、國家としては法律を以て個人を保護し、家庭を保護し、國家を保護するの必要がある、家庭を亂し、個人を傷け、社會を惡化し、特に婦女と兒童の幸福を奪ひ去りつゝある、飲酒の惡習を打破せんとの目的を以て起つた矯風會は、個人の飲酒の習慣を打破るに最良の方法は、國內より酒造並に酒類賣買を拂ひ退けるに如くものなしと覺つた、而して、一八七五年に、米國各地支部より集め來つた、記名調印ある、酒類禁賣請願書を、議會に提出した、提出者は、ニウハンプシャー州選出の上院議員、ヘンリー・ダブリユー・ブレーア氏であつた。

## 法律部の設け

法律改正の爲め働く事は一時的の事業ではなく、組織だつた部を設けて、議會開會當時のみならず、平素此爲、充分の準備と運動の必要なるを見て取つた熱心な婦人達は、一八七五年以後法律部なるものを設けて、一八九五年まで力の限り盡した、其人達の重なるものは、ウキツテンマイア夫人、ウツドブリジ夫人、ベルフオード夫人、バート夫人其他であつた。

一八九五年に至つて、ニウジヤセーのマーグレツ・ダイ・エリス夫人を部長に推し、ワシントン府に事務所を置いて、斷えず、議會の動靜を知り、法律改正の目的を達せんと謀つたが、夫人は一九一九年まで廿四年間、終始一貫、此仕事の爲に盡された、參政權を有せぬ婦人の群が、國家と家庭の保



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

護をさけんで不斷不屈の努力をなした事が、今日の酒なき米國を生み出したのでなくて何であらう。

## エリス夫人の苦心

エリス夫人は困難極まりなかつた此部の仕事と自分の經驗を、追想して次の如くに語つて居られる。

「私が初めて禁酒會の婦人の一團が酒店退治を初めたと云ふ事を耳にしたのは、加州アラメダ市に居つた時で、丁度一八七三年だと記憶して居る、自分は、良人と三人の娘の世話に忙しい家庭の主婦であつた、處がオハヨー州に起つた禁酒軍の勇しい働を聞いた時、アラメダの婦人達は非常に感動して一つ處に集つて來た各派の婦人達は熱心に此爲に祈り求め、遂に數日にして、自分等も同一の手段を採つて家庭を酒害より救ひ出だそうと決心した、市を幾區にも分けて各區に相當の婦人を二人つゝ定めて直接行動に入らせることゝ決議したもの〻、自分は中々酒店に這入つて、店主を說き伏せることの容易でない事を思ひ、心に思ひまどふた、私の相手は後年加州に於ける有數の矯風會員として働かれた、ヒル夫人であつた、善は急げと云ふので決心の鈍らぬ中にと、直ぐ其翌日運動に着手し樣と決心して、翌日早速出掛けた、ヒル夫人は勇氣に充ちて、種々道すがら、今後の作戰計畫など物語られるのに、自分は一言も發する勇氣さへなく、無言のまゝ夫人の後について、一軒の酒店に着いた、其店の店主は獨逸人であつた、買物に來たと思つた彼は笑を以て私共を迎へ用件はと尋ねた、ヒル夫人は、此御婦人が何かあなたに用事があるのです、聞いて下さいと、話役を私にきめて仕舞つた、私は喉がふさがつた樣で中々聲が出なかつた、其を見て只事でないと考へた店主は、顏色を變へて、如何にも嘲弄的の口調で、「アー分つた、お前さん達は、西部の人達のまねをして、私に此商賣を止めさせに來たのだらう」と云つた、其態度に少なからず、憤慨した私は、一時に恐しさを忘れて仕舞つて「勿論のことです」と云ひ放つと、酒屋の主人はニヤ〳〵笑ひながら「お前さん達は私の云ひ分も聞いて下さいな、私は獨逸人です、何しにはる〴〵米國まで來たとお思ひです、お金が欲しいからじやありませんか、私は此酒舖は內密でして居るのじやありませんや、米國の法律が、ちやんと此商賣を



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立派に許可し保護して居るから、免許を得て、營業稅を拂つて、政府の保護の許にやつてるのです、而かも、營業の免許を得るのには十名の保證人が要ると云ふので、賴んで保證人となつてくれてる人の中には敎會の會員が九名までもあるのです、政府が許し、敎會が許して居る正當な商賣を止めさせたいなら、先づ國の法律から改正してお掛りなさいな、お前さん達は、おとなしく家に居て、男に法律の改正をしてお貰ひなさい」、成程左樣ですね、私は今日初めて、酒店と云ふものの中に這入つて、酒やさんと言葉を交したのですが、初めてあなたの主張が分りました。」と云つて私は其男と、握手して分れた」

此の事が大きな動機となつてエリス夫人は熱心に、酒類製造、及び賣買と云ふ、大きな害樹の根本に斧を入れて、倒壞させる手段を執るに至つたのであつた、ワシントン府の婦風會事務所に、法律部の部長として居つた夫人は、ウヰラード女史の熱心且つ理解ある、激勵の言葉に由つて幾度か失望する心に力を添へられたのであつた。

ウヰラード女史の沒後は、時に大巖にぶつかつた樣な氣持になつて、進退谷ることの起る時、遣る瀨ない思ひに充ちた胸をいだいては、ウヰラード女史の美しい石像の前に行つて「フランセスさん、かうして、あなたの前に來てあなたの顏をながめて居ると、勇氣が出て來るのです、どんなに苦しくともやつてのけます」と云つたと夫人は追憶記の中に書いて居られる。

廿四年と云ふ長い間、重い〳〵責任を負ふて、婦人に政事的には何の權利も認められて居らない時代に奮鬪して下さつた婦人達の尊い働きは、實に私共に光明を與へ、勇氣と忍耐を敎へてくれるのである。



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 光

ガントレット恒子

## 十一月

### 一日

疑惑と恐怖の夜より、無智と無謀の街より、爭鬪と死の廣原より、聞ゆる聲は「光を與へよ」と云ふ、我等に與ふべき光の備ありや。

### 二日

あなたの燈は暗く、道は遠く、足は疲れ果てゝ居ても、神の實在を知るとき、何の恐もなく、進むことが出來る、神は光であるもの。

オクセナム

### 三日

働くものゝ喜は輝くあしたにあり、光の前には、心も體も輕快に動く事が出來る。

### 四日

エホバは我光、我救なり、われ誰をかおそれん。エホバは、わが生命の力なり わがおそるべきものはたれぞや。

詩、廿七、一

### 五日

下を見るな、上を見よ、汝の面を暗に向けるな、常に光をのぞめよ、さらば汝は力を得ん。

オクセナム

### 六日

宇宙の萬物は光に由つて、成長し、光によつて潔められるやうに、私共の靈は主の光に由つてのみ、強くなり、潔くなり、正しくなり、大きくなるのである。

### 七日

かくて、エホバその民のきずをつゝみ そのうたれたる創痍をいやしたまふ日には、月の光は日の光の如く、日の光は七倍を加へて、七の日の如くならん。

以賽亞、三〇、廿六

### 八日

日光と碧空は美しい、色とりどりの花は、神の惠である、けれども、花はしぼみ、空は曇る時が來る、それだから私は神を知る事が、世界最大の美、最大の惠であると思ふ、神は心の光である。

チスト

### 九日

私は私の心配を、皆まとめて、神樣の倉庫に藏めて仕舞つて、戸をしめて、錠を下して置いて、笑顏で其日を送ることに決心しました。

ウヰグス

### 十日

明い心持と明い顏をするには、苦しい事のある度に、他人の苦痛を想ひ、頭上の雲は、眞黑に見えても、必ず其上には





Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矢張り太陽が、いつもと異りなく、輝いて居る事を信ずるにあるのだ。

ウヰグス

### 十一日

若しあなたが、神の光をみとめて、聖者の眞を味ふ者となつても、其光を箱の中に入れて置たのでは、自分丈の滿足に終つて、他人にわかつ事が出來ないではないか、眞は分てば、分つほどましてゆくことを忘れてはならぬ。

### 十二日

今日は終日暗かつた、外には雨が降り續いた、私の心も眞暗だ、一寸先が見えない樣だ、其筈だ、私は神の全能の聖手を放して歩いて來たのだもの。

オクセナム

### 十三日

自然界が陰電子と陽電子の配列より成立する如く、吾々の人生は、愛と智の二要素の配列協調より成立して居る、意義あり光明ある人生は、愛と智と二にして一、一にして二となつて完全融合する處に、吾々一個一個の行爲に生命が漲るの

である。

佐藤定吉博士

### 十四日

光すべての人を照す眞の光は世に來れり、かれ世にあり、世は彼に造られたるに世これを識らず。約翰、一。九、十

### 十五日

バプテスマのヨハネは、燃して光れる燈火であつた。イエスは其光の源である、今日吾々御たがひも、イエスより光を得て、世の暗きを照らす、小き燈光となる事が出來る。

### 十六日

神よ、なんぢの仁慈は、たふときかな……われらは、なんぢの光によりて光を見ん、ねがはくは汝を知る者にたえず、憐憫をほどこし、心なほきものに、たえず、正義をほどこしたまへ。

詩、三六、九、十

### 十七日

熱なき光、光なき熱は、眞の光、眞の熱ではない。たとへ、熱の相、光の相を取つて表れても、未だ、窮極に達せざる未成品である。

佐藤博士

### 十八日

ソロモンは「神を恐るゝは、すべての智識の基なり」と云つた、吾々が明確に神を知ると云ふ事は、智識の究極である。

佐藤博士

### 十九日

凡て責を受くべきことは光に由て顯はるゝなり、蓋すべてを顯す者は光なればなり……寝ねたる者よ、目を醒し、死より起きよ、キリスト汝を照さん。さらば謹愼みて、行を堅くすべし。

エペソ五。十三

### 二十日

神は愛であると共に智である、而して智は吾々以外の自然界、宇宙、人生、神との差別關係を明かにするが、愛は之等の一切と融合關係を密ならしむ。

科學より宗教へ

### 二十一日

起きよ、光を發て、なんぢの光きたり、エホバの榮光なんぢの上に照出たればなり、視よ暗きは地をおほひ、諸々の闇は民



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をおほはん、されど汝の上には、エホバ照出たまひて、その榮光なんぢの上に顯るべし。

イザヤ、六〇、二

### 二十二日

神の靈光は六合に遍ねく、暗き人生にも、間隙さへあらば、差し込まんものと人の周圍を取り巻くが、人の心の鐵扉が堅く鎖して、開かぬ爲め、外部の天の靈光は、細微な間隙にても、開かるゝ機會を待つて居る。

### 二十三日

電光が、暗夜に何の豫告もなく、閃く如く、吾々が心から神を求めて祈る其瞬間に、神の靈光が、我等の心の内に閃めく。

### 二十四日

人生の行路の困難なるのは、其路が如何にも、長く暗いからで、暗い所には、歎限りなき、不潔、不純、不正が存在するからである、一度、主の靈光に照される時、人生は、恐怖や、悲哀でなくして希望と感謝に變するのである。

### 二十五日

ひかりに歩めよ、さらばいばら、みちをふさぐともやすくぞあらん、ひかりに歩めよ、さらばきえぬ、ひかりのみかみは、こゝろにまさん。

讃美歌

### 二十六日

愛は力であり、生命であると、私共は云ふ、けれどもキリストの光に由つて、心の隅々までも照らされて、聖化され、淨化された愛でなければならない、神は愛であると同時に光であるから。

### 二十七日

一本の蠟燭の光は小い、けれども其光は矢張大きな太陽の光の一部分である。私共の有つ靈光も見えないほど小い、かすかなものではあるけれども、其が矢張光のもとなるキリストから出て居る事を知る事は大きな力ではないか。

### 二十八日

スコットランドの盲牧師神學博士マテソンは、中年にして、失明した、其爲婚約のあつた、愛人に破約せられ人生の悲痛の極に陷つた、けれども、彼の肉の眼が明を失つても、靈の眼は益々其光を增した爲彼は、決して失望のまゝに倒れなかつた、彼は次の樣に歌つた。

「われより放れ行かんとするとも、強き溫き聖手に抱きて、放なし給はぬ我主よ、イエスよ、我は今我身も靈も物みなを君に捧げん、とり給へ」と。

### 二十九日

彼處には夜あることなく、燈の光と日の光とを用ることなし、そは主なる神かれらを照し給へばなり。默示錄二二、五

### 三十日

みめぐみあるひかりよ、日はくれ、わがいへはいとほし、淋しき、やみのなかに迷へる、われを導きたまへ。

我々は天の父の御許を遠くはなれ、迷ひ出た旅人である、父は我等の歸りを待ちて、燈を高くかゝげ「子よ歸れよ」とのたまふ、其燈、其光こそ、舊新兩約書にほかならないのである。



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 時評

## ▼青年と酒

弱い者はどん〳〵と墮落とされてゆく所謂生存競爭の世の中は、實に面白くないことや癪にさはることが多過ぎる、青草のやうに伸びて行かうとする青年の感情にそぐはぬことが多い、意氣で行かうとする若い心には面倒な制裁や義理がある、感情に依さそうとすれば流さるなと引きとめられる、理智に固つて推し通ほそうとすれば敬遠される、兎角世の中は面白くもない、と、かう考へて來た時、酒がある、女がある、といふことになると一層危險が多い。酒が青年を過ることは實に恐るべきである。だから、社會が酒の誘惑から青年を救はればならない。その方法として國に禁酒の法律を定めることは何より大切である、我國にも少年禁酒の法律がある、けれ共廿歳といへば、學生ならば專門學校に入らうとする頃である、一人前の男扱ひにされるやうになる頃である、、兵役に服する元氣盛んな頃である、思想に於て動搖し易く、浪漫的な時代である、情にも打たれ易い、だから廿歳迄の禁酒では徹底しない、物足りない、それで、今議會には、滿廿五歳迄年齢を引き上げる法律案を出すことになつてゐる。此の爲めに婦風會は禁酒同盟とも協力する筈である。

婦風會で先頃から、專門學校學生、軍人、勞働者、農村青年に就て飲酒の動機を調べたところによると、十七八歳から飲み始めてゐる人々が隨分ある、さうして、中には失戀の結果といふやうないぢらしいのもある、今、こゝに示す某師團某中隊百六十七名の回答によると考へさせらるることが多い。

△藥用（誤解せる）三名△職業上九名△結婚式十一名△年始十名△入營祝十九名隊送別會四十名△軍旗祭四名△村祭（鎭守祭）十九名△節句一名△神酒二名△一般宴會廿六名△交際義理立十六名△晩酌（父、長兄等と）六名△葬式年忌三名△新築祝三名△青年會十二名△趣味五名△不明二名△不飲十二名

青年と酒！　母として、妻として、妹として考へればならぬ實際問題である。

## ▼不滿を日記の隅々に

十月末の國民新聞に、「親をわらつた優等生の日記」といふ題で、大阪の某女學校で上級生全部の日記を調べたところが、優等生は、殆んど家庭の親達の無理解を笑つてゐる、といふやうなことが記してある。友達にも誰にも言へぬ親に對するもどかしさや物足らなさを、そつと日記に記してせめてものことゝしてゐる若い娘さん達の心を思ひやれば可哀相である。親と子とは、そこに時世の隔りがある、經驗の差異がある、頭の置きどころの違ひがある、さうして、若い人々が命がけの尊いものだと考へる戀愛の問題や、人間として眞面目に、眞の幸福を握り占めたいと希ふ結婚の問題については、兎角そこに大きな考への相異を免れない。若い心は一すぢに進まうとする、經驗をもつ心は取り越苦勞も敢てする、義理やつきあひなど社會的に常識的に考へる、だから、そこに微妙な精神的な溝が出來る。

どちらにも無理ないことゝ思ふ、だが、よく考へてみると、若い人々が年長者に理解されようとする可憐な努力にまして、年長者が眞實と愛情と聰明さとをもつて、人間本來の欲求を無下に捨てさせず、若い人々を理解してほしいと思ふ。若い人々と生活を交へてほしい、その思想に耳傾けてほしい、而して人間の墮落を涙を以て救つてほしい、と、斯う私は思ふ。（エス・エム）

# 海外

## ケマル・パシヤの離婚

トルコの新人、世界的傑物として知られたケマルパシヤが離婚したことは、トルコの婦人界に可なり大きな影響を與へました。離婚した夫人は、ヨーロッパの教育を受け、自由を求むる現代婦人の典型的人物といつてもよい聰明な學識ある人でした。夫人は、トルコ舊來の、婦人がヴエールで顏を掩ふ習慣に反對し、男も女も、同じ國の中を自由に、共に歩けるやうにしたのです。勿論ケマル・パシヤその人も賛成で、奬勵したほどでした。婦人運動者達は双手を擧げて、曾て得られなかつた自由の爲に喜んだのでした。千九百廿三年の彼等の結婚がトルコ婦人のために新しい光明を與へ婦人に種々の機會と自由とを與へたのですが、今度の離婚は婦人界の爲に多大の注意を拂はれてゐるわけです。

## 産業婦人

米國で、勞働省婦人局の調べによると、千八九〇年には三百七十五萬の女子、千九百二〇年には八百二十五萬人婦人が雇傭されたことになつてゐます。而もその大多數に一週四十八時間以上の勞働に從事し百人中九人は既婚婦人であるといふことが、婦人局で最も注意を拂つてゐる問題であります。

## 四十七年勤續

米國ワシントンの遞信省で四十七年間忠實に勤務したメリー・エチ・リヴキングストンといふ珍らしい婦人があります。十三人の大統領と、廿二人の遞信局長とに仕へて、立派な位置をもつて來た婦人です、實に珍らしい人でせう。

## 婦人參政權獲得五週年

米國の婦人が參政權を得てから五年目になるので、八月廿六日には、米國では諸所でその祝賀會が開かれました——婦人選擧人同盟の主催で。ニユーヨークではキヤリー・チヤプマン・キヤット夫人とメリー・ギヤレット・ヘーイ女史とを主賓として盛んな祝賀會が開かれました。婦人選擧人聯盟の第一線に活動する人々百名以上が共に午餐を取り、同盟の第一の働きとして、國際裁判所の擁護、第二第三には、現存する婦人に對する不公平、不平等の排除、家庭の問題、更に之等にまして世界平和の招來のために全力を盡すことを誓ひました。幾十年の間婦人の自由のために盡して來れた人々が、年老ひても尙、譽の月桂冠に安穩を樂しみとせず、更に志を大きくして世界平和のために力を協せて盡さうとしてゐるのであります。

## イングランドに先立ちて

アイルランドでは、イングランドに先立つて女辯護士や女外科醫を出したさうですが、今度又ダブリンの株式取引所ではケオーフといふ最初の婦人議員を選擧しました。

## エヂプトにも女性の活動

エヂプトで、最近初めて、女で日刊新聞を發行する人が出ました。それは、サベーといふ人で、今迄も社會問題に評論の筆を振つてゐた人です。(エス・エム)



557

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# □□ 明治五年の廢奴令及其由來（二）

近代我國の奴隷解放は明治五年十月二日の太政官布達第二百九十五號に始まる。曰く

一、人身を賣買致し又は年期を限り其主人の存意に任せ虐使致候は人倫に背き有るまじき事に付古來制禁の處從來年期奉公等種々の名目を以て奉公住爲致、其實賣買同樣の所業に至り以ての外に付自今嚴禁たるべき事

一、娼妓藝妓等年期奉公人一切解放可致右に付ての貸借訴訟總て取上げず候事

更に司法省が同月九日第二十二號の布告を以て

一、人身を賣買するは古來の制禁の處年期奉公等の名目を以て其實賣買同樣の所業に至るに付娼妓藝妓等雇入の資本金は贓金と看做す。故に右より苦情を唱ふる者は取りたゞしの上其金額を取上ぐべき事

一、同上娼妓藝妓は人身の權利を失ふ者にて牛馬に異ならず、人より牛馬に物の返辨を求むるの理なし。故に從來同上の娼妓藝妓へ貸す所の金額竝に賣掛滯金等一切償るべからざること

一、人の子女を金談上より養女の面目になし娼妓藝妓の所業を爲さしむる者は其實際上人身賣買なるに付今後嚴重之處罰に及ぶべき事

と諭告したるは實に徹底的人道戰であつた。

右は當時の神奈川權令大江卓氏の獻策に由り政府の採擇したるもので氏の率先斯かる建議に出でたるは由來あり。即ち南米祕魯船マルヤーズ號支那苦力二百三十餘名を奴隷として瑪港より仕入れ同年六月歸航の途次横濱に寄港したるに苦力の一人脫船して投錨中の英國軍艦アイロンデューク號に投じ哀を乞ふ。英國公使之を移牒して副島外務卿に賣奴解放を謀りしより副島卿乃ち朝議を經て大江卓氏に裁判せしめたのであつた。氏は米人ビールを顧問とし審問數次遂に右奴隷船を以て國際公法所禁の奴隷賣買を爲したものと判決し右苦力を悉く解放して支那に歸國させた。然るに當時マルヤーズ號船長へレローの辯護士チッキンスは大江裁判長に突込んで云ふやう

日本に數種の賣奴あり其の約束も嚴酷にして長年の人身



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

賣買を爲す。到底我船の支那人が短期有給の鑛山坑夫たらんとするの比に非らず。就中甚しきを娼妓と爲す。彼等は實に甚しき不道徳なる約定より成立し其の受くる待遇は殘酷にしてお話にならぬ。然るに日本は之を公許してある以上單に働いただけの賃銀を給せらるべき此の支那人は決して殘酷な束縛を受けるのでないから當然繼續航行を許すべきであると。

大江氏は其れは其れ此れは此れで問題が別だから右支那人を解放歸國せしめたのであるけれど、其後此の矛盾を矯めんが爲八月娼妓解放の建議を爲し其の結果十月に右の布達が發布せられ爰に明治大帝の聖旨に據る人道主義より奴隷廢止の大旆が飜へされたのである。

惟るに明治五年は千八百七十二年で米國大統領リンコルンが廢奴宣言を出してから未だ十年にもならぬ。然るに新進の日本政府が此の公明正大な態度に出でたのである。後祕魯公使此事を爭ふて屈せず、遂に露帝の仲裁に任せた所露帝は日本の所爲は人道に基いたので間然する所なしと判決し、英國政府は今後外國船の賣奴處分は總て日本の判例に則るべしと東洋各地の英吉利裁判所に訓令し、賣奴の輸出地澳門の鎭臺長官は今後惡習を禁止するからと知照して參り、日本は大に面目を施した。

右は中外に誇るべき美談であつて、半世紀以前程に在つた事柄である。此の光榮を繼承し來れる我帝國にして五十三年も後に世界の文明國が擧つて人道蹂躙の食人鬼に對する共同制裁條約を組まふと云ふに對し、却て被保護者の年齡低下を申込んで憫むべき生娘の血を魔の手に吸はする期間を延長しやうと計るが如きは天下億兆僅に一人の其處を得ずして窮途に泣く者があつてすら 朕が罪なりとの給はれたる明治大帝の宸翰に照らすは畏多し。明治初年副島江藤以下右のやうな諸先輩に對しても又は人道尊重の意味からしても實に相濟まぬことではあるまいか。況んや今更ら朝鮮臺灣關東州等に國際聯盟婦女禁賣條約の適用除外を求め、一方社會各階級の利害調節の爲選擧權擴張や國民能率增進の爲禁酒勵行を各國互に相競ふ世に、拍子外れにも舊式にして時代錯誤の娘子軍政策を内外に掲示し、以て是等地方の在住者をば濠洲や新西蘭の委任統治の下にある熱帶島嶼の赤裸蠻人同樣に見做して居ることは假に面目論を擱くも果して親切な仕打と謂ふことが出來ようか。「國際聯盟と醜業婦女賣買」より



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 青年部の諸姉へ

## キューカ大學に於ける青年部の大會より

千本木道子

婦人新報紙上で諸姉の御消息をいつも拜見致して、御健在を祈つて居りましたが、今日は特に諸姉へと筆をとりました、といふのは此度私がスコットランドに於ける萬國矯風會の大會よりの歸途はからずニューヨークステートの青年部の大會に出席する事が出來たためでありました。

ニューヨーク州は矯風會の勢力の强い州です、會員の數も多く、又支部の數も多く御座いますが、從つて靑年部も盛んな州です、此度私の出席した靑年部の大會は第十六回目の大會でした、而して八月の廿四日から三十日迄一週間キューカ・カレッヂといふキューカ湖(ニューヨーク州には指の形をした樣な湖水が澤山あります、その中の一ツの湖水です)のわきにあるメッヂストの大學で開催されたのでありまして、靜な湖のそばで而も靜な開いて居る樣な氣持のする、天然自然の上から申して、申分のない大會を開くに適したところでした。

扨大會の模樣を御知らせする前にあなた方に第一に申上げねばならぬ事があります、それは此大會に於て、日本の靑年部の諸姉へ挨拶を送るといふ事が決議された事であります、それからもう一ツはアメリカではナショナルにもステートにもライフメンバーといふのがありますが、靑年部にもライフメンバーといふのがあるので御座います、そのメンバーに

最近の千本木道子さん

私を、ニューヨーク州の靑年部の幹事でいらつしやるミス・エステレがして下すつたのであります、之れは私の名譽でも何でもない、諸姉へ御送りすべきものと思ひます故之れを御送り致します。

扨大會に集まられた方は百五十人ばかりでありましたが、毎朝の染會のプログラムは、八時四十五分から九時半迄祈禱會でありまして其の間に毎日誰方かの奬勵がありました、すぐ續いて議事に移ります、而して中休みが十分ばかり半頃迄あります、それが大概十時ありまして會は再び續けらるゝのでありますその中休みの時は新らしい空氣を皆吸ひに一人殘らず出ます、そして會場の空氣もいれかへます、それをキビ〳〵となさるのが氣持よろしう御座いました、十分致しますと會場にもどります、そして會は靑年部の歌で始まります、之れはこちらへ來て大變氣のついた事でありますが音樂といふ事に隨分力をいれていらつしやる樣です、矢張り禁酒とか法律勵行とかいふかたい字で一ぱいですけれどもよく歌ひこなせていらつしやいます、それから大概誰方かナショナルの役員の方又はステートの役員の方の御話しがあります。

其後議事をやつて居ります中に正午の祈禱





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の時となります、プログラムに正午の祈禱をする人は定められてありました、再び議事を續け報告等がありまして十二時半に午前の會は終ります、朝八時四十五分から十二時半迄毎朝四時間近くの集りにさう飽いたといふ氣も起させず出席者の數もいつも同じに繼續されて行くのを感心して拜見致しました、その長い集りをそんなに長いとも思はれませんでしたのは、萬國の大會の時には各國からの代表者の報告演說で部の報告と迄はなか〱時間がありませんが、ナショナルの大會の時には各部の活動のデモンストレーションが大變なんです、青年部の集會に於ても盛んに各部のデモンストレーションがありました、一ツ面白いと思ひましたのは機關紙ユニオンシグナルを宣傳なさるのに此頃流行してをるラヂオの放送の形をとつてなさつたのは大分好評で御座いました、その外に演說なさる方の演壇におたちなさる毎に皆して、チイーヤを送るのでとても四時間ヅツとして居るわけぢやあないので御座います。

午前の集りが濟みますとすぐ晝の食事で御座います、會員の方々がかはる〱して居られました、食堂がまた賑かな事、時々スタンダツプ、、、、、、何々さんとやられるので大笑ひ、名指された人はフォークを置いて立たねばならないから大變、さうするとサンキュー〱といつて漸く御役をまぬかれるといふわけなんです。

午後はスポーツになつて居りまして全く自由でした、船に乗つて出かける人もありますし、泳ぎに無中の人もありました、又テニスに一生懸命の人もありました、然しさうした運動のあります一方に毎午後今川は傳道部の集りとか、如何いふ風にしたら支部を殖す事が出來るかといふ研究會が開かれて居りました。

御夕飯後いつも夕陽會が三十分間開かれます、人里離れた湖水のわきで、自然の音より他何も聞えないズツと自然の中にはいつてでも行く様な氣持の中で、讃美歌を歌ひ祈禱をなさるのを見まして、ほんとに靈を見る様な氣が致しました。

夜のプログラムは毎晩趣向の變つた集會が御座いました、ある晩はニューヨークステートに禁酒會を施行するに際してデモクラット(禁酒反對黨)とリパブリカン黨(禁酒黨)と戰つた時の事をそのまゝ擬國會の様な事をしてなさいました、會衆が二黨に分れて實に皆が亢奮してしまひまして面白う御座いました、又青年部でもメダルカンテストを盛んになさいます、個人〱なさいましたがある時はかういふ題で男と女と二手に分れて、(アメリカの青年部は男女一緒です、男女共學のアメリカでは何の不思議もありませんが)カンテストがありました、その題は「禁酒運動に對して婦人が男子以上に盡した事」といふのでありました、男子の方から三人、女子の方から三人出まして各々その信ずる點を御述べになるのです、女の方で婦風會の創立者フランシスウキラード女史現會頭ミスゴルドンだのその他婦人の偉い禁酒運動家の事を盛んに仰つしやる、さうすると男子の方から御立ちになつてさうした方は偉かつただらうかしらんけれども、アメリカ中の教會は皆禁酒に賛成しその宣傳をしてをるその牧師さん何萬とあるその人は皆男ぢやないかといふ、禁酒に關する本をかいて居る人も多く男ぢやないかといふ、さうすると女の方では婦人が祈りによつて、母として此社會をきよめ様としたその精神によつて起つたのぢやないかと、といつた調子に、皆が拍手したり、笑つたり致しました、そして最後に司會者が會衆にどちらが上手だつたかといふ事を擧手によつてたづねられたら、如何でせう女の方に手をあげる人が少な



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

う御座いまして男の方のがはの勝になりました、私が女の權利の强いアメリカでこれは如何したのだらうと思ひました、然し事實どつちかわかりませんのよ、その晩の辯者の上手下手の問題でしたかられ、終りの前の晩に卒業式といふのがありました、どんな事をなさるのかと思つて居りましたら、青年部の勉强する課目があるので御座います、それに答へられたものが免狀を貰ふので御座います、その免狀を貰ふ方々は丁度アメリカの卒業式の樣に列を造つて出ていらつしやいました。その式の後で列を造つて月の光りを便りに校庭をねり歩くといふのです。

日曜日には午前禮拜がありまして、午後議事の後、閉會式がありその夜はページエントと公開演說會が御座いまして大會は終りました。

先づざつとかういふ集會で御座いました。實際役員選擧の時等、キツパリキツパリとその若い青年部の會長が其の會頭のもちます槌を以て會を司つて行かれるのを見まして何ともいへないうれしい賴もしい、そして如何しても日本の若い方々もかうあつてほしいといふ樣な氣が致しました、日本の青年の中には辯舌のうまい方は澤山あります、然し議事會をあざやかに司つて行くといふこの訓練が少し足りなくないでせうか、勿論若い方々の事です、時々は議事法上の間違ひはなさいました、然しその都度、幹事の方がチヤンとなほして敎へてあげていらつしやいました、この大會の標語は「青年は鍵をもつ」といふのでありました、確かに青年は鍵を握つて居ます、やがて諸姉はこの私共の愛する婦風會、社會國家の中堅に立つて行かるゝ方々です、若い時の訓練それが諸姉の未來を造ります、すべての點に敎育されて行きませう、はるかに諸姉の御健在を祈つて居ります、次の大會、どこか私はまだ知りません、けれども、皆さん大會にいらつしやいませ、御目にかゝりませう、語りませう、そして進んで行きませう。

（一九二五、九、一五、エバンストンにて）

× × × × × × × × ×


少年禁酒軍
本部出版物

我國唯一の禁酒敎科書
■國民禁酒の研究
定價 一部 貳圓
郵稅 八錢

山賀金三氏著
■煙草の話
一部 三十錢
郵稅 二錢

酒害を被れる
■最新版胃腑の解剖圖
一尺八寸×一尺三寸
定價 二十錢
郵稅 二錢

東京市外大久保百人町三六〇
振替 東京 四七四五〇番

# 味の科學と料理法の實際

東京都會家庭部長　松宮しん子

味の根本となるものは、四種にわけて甘、鹹、苦、酸といたします、甘といふ感じは舌の尖端、苦味は舌の基部、鹹味は舌の周端、酸味は舌の中央部で夫れぐ\銳敏に感應します皆さんがおさとうをなめた時、鹽を味つた時、苦い藥をなめた時、すつぱい梅干をたべた時それぐ\舌に於てためして御らんなさい。

澁味、辛味、アルカリ味、金屬味なぞがそのほかにありますがそれらは味神經と觸神經卽ち、粘膜の刺激によつて起る混合感覺でまへの眞の味の四種とはちがひます。

此等の味を鹽梅して食物を料理してゆく事によつて食味を一層良好にし且つ食慾を起させる事が出來るのであります、味を作るに作味料、補助味、やく味の三種があつてこれらの調和如何によつて美味ともなり又不味ともなる。

1 作味料とは醤油、鹽、味淋、砂糖、味噌、酢の類

2 補助味とは鰹節、昆布、味の素、バターの類

3 やく味（芳香品）葱、レモン、胡椒、山椒、肉桂、唐がらし、わさび、韮、胡麻、しようがの類

これらの作味料、補助味、やく味を加減し鹽梅し、食品の天然の味に作味料を加へ更に其本來の味を基として不足のところを補助味によつて補ひ、やく味によつてその味を引立てるのであります。

味と溫度の關係、各食品の美味を現す溫度はその品質によつて異つて居りますが、水なれば攝氏十二度半位が一番よい感じをあたへる、牛乳なれば十六度乃至十八度が一番うまい、尙野菜その他の固形物は體溫より少し高い三十七度位、吸物蒸ものなぞは四十度から四十二度が一番おいしい、お茶なぞは高溫に過ぎれば香味を呈する成分が揮發して不味となり尙單寧酸がでゝ澁くなる、食物を料理する時の火力の使ひ方は、その味に大に關係があるのみではない、榮養の方面からいつてヴィタミンを破壞せぬよう、尙又成分を惡化させぬよう注意せねばならないのであります。





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

熱の作用は蛋白質に働くとその蛋白質を凝固させ、含水炭素に働くと澱粉が溶出する、それ故魚など煮る時煮汁をつくり煮立てゝから魚を入れゝば魚の外皮の蛋白質がかたまつてなかみの滋養分をにがしません、野菜をゆでる時には湯の煮立てかけし時鹽少々入れて野菜を入れ中火にてゆでる、煮豆を早く煮る爲めに重曹など入れるとヴィタミンを破壊されてしまひます。

食物の温度の關係は只に味の點のみではない、生理上より見ても大切な事で温冷其度を失すると體温を上昇し、又はド降せしむるような事があります。

食品中の灰汁氣、肉の灰汁氣、魚の灰汁氣、野菜の灰汁氣などに就ては動物性食品に含んでゐる灰汁をナトリユームといひ、植物性食品に含んでゐる灰汁をカリユームといふ、此のナトリユームとカリユームを含んでゐる食品をとり合せると互ひに融和調和の效があつてその食品を柔にし且つ味をよくする、鮹と芋、豆とこんぶ、ちり鍋、牛鍋、これらは皆兩方の質が一つ鍋にはいつて互ひに融和しておいしくする事が出來るのであります。

以上食物はこの四味の和が調ひその他補助味や作味の加減がよく出來てもこれ丈で全く完全に食慾を起す事は出來ないものである、尚このほかに嗅覺、視覺、觸覺、それから聽覺なぞいふ知覺神經が手傳ふのであります、それ故、見て美くよい芳香があり、舌ざわり齒あてよく齒切れのよいなぞといふ點に注意する事が大切でどんなに美味なものでも見て感じの悪いものや、悪臭のあるものなどは、いくら空腹であつても食慾がでない、たとへ滿腹の時であつても食慾をそゝるようなおいしそうなものがでると更に又箸をとる氣もちになります、それと反對に空腹時でもいやなものがでる時には吐きけを催ほすやうな事があるのは事實であります、尚又精神上の快感、感情の好悪は食味及消化作用に大いに影響をあたへる事は事實が明らかに證明して居ります。

家庭料理の必要、家庭料理としては、日常の食物は養分が豊富でかつおいしく、尚經濟的なものでなければなりません日本の家庭ほど今日迄料理に時間を與へない國はない、西洋でも支那でも臺所には充分な時間をかけて平素に心がけて準備をいたします、日本では間合せものや半煮のものを買つて來て極く／＼無とんぢやくに仕舞つてしまふ、どうかもつと家庭に於て主婦が食物に就ての眞劍味があつてほしいとおもひます、家庭の食物が不味のために家庭から料理やへ主人を奪ひ去られてしまひます、妻君のテーブル政略によつて精神的にも又肉體的にも凡ての病的侵害を防止する事が出來るとおもひます、着物の裁縫の如きものは時には他人に任せてもよいとおもひますが生命をさゝへる食物の問題は、主婦自からが化學的にも生理的にも科學的見地から出發して趣味に生き一家の幸福を進め、家族の健康を資け一家團欒と精神的向上の基礎を固めたいと思ひます。

# 東北部會巡廻その他

本部法律部長　城　のぶ

十二日間の旅程を了り九月九日歸神致し留守中の要務を辨じ時計を見れば十日午前四時半でした、左に大略の通信を致します。

九月二十九日、水戸支部と青年部の爲め二回講演會を開きました。雨天でしたが男女一般の聽衆を多く見受けました。新會員十錢袋等も相當ありました。

三十日、常盤線原ノ町の町婦人會と石川工場七百の男女工の爲め二回集會を開かれました。石川氏夫妻の盡力で町の教會員有力の方々と協議し、役員を選定の上、支部組織の報告をさるゝ事になつて居ります。原田校長佐藤町長方も厚意を以て準備をされました。此の町でも禁酒純潔問題に就て話しを致しました。

十月一日、仙臺にて一般の爲め講演會を開かれ、夜はミス・ヒートンのお宅にて有志二十餘名集まられ懇談會に樂み十時迄過し、再び仙臺支部の復活を圖り、役員も改選今後結束して活動さるゝ事になりました。圖書館長池田夫人松代氏副會長として此地の爲め大いに盡して下さる事となり、此の日は遠方よりも聽衆多く見え新入會者も多くありました。

二日午前に第二縣立女學校にて千百餘名の生徒に、又宮城女學校朝の禮拜にも講話をなし、後、盛岡に向ふ

二日の夜支部の周到なる準備にて一般男女のため集會を開かれ、大雨なりしも聽衆三百五十名新入會員も多く與へられました。

三日午前三田夫人經營の實科女學校にて一場の講演をなし、十時より母の會に迎へられ百餘名の婦人集まらる。矯風會員にもなられ十錢袋も可なり收穫がありました。同夜弘前に向ふ。

四日朝、弘前市にて三十年ぶりに此の地にて翌日を守る。この日鶴崎監督より百二名受洗されました。

神戸婦人同情會の慈母として世に知らるゝ城のぶ子女史

五日開教五十年記念婦人大會に出で中田重治氏と講壇に立ち、四方より集まつた姉妹方百二十名餘、實に靈的な集會でした。午後秋田に向ふ。

夜支部の準備にて大集會が開かれ、大雨なりしも三百餘名の集りを見ました。新入會員十錢袋成功、役員一同感謝さる。

六日未明の汽車にて福島縣二本松に午後三時半着、此地は盛岡支部の爲め盡されし日基の山本英子姉此の四月より新任轉任されし由、山本牧師は矯風主義には熱心な味方である。此夜集會を催され町の祭禮にも係らず五十餘名集る。支部成立、支部長に山本英子氏選ばれ後にて二十有餘の青年男女と懇談に樂しく送りました。感謝です。

七日午前、福島へ引返し、五教會聯合社會問題講演會を開かる、此の夜の集會は聽集熱心に滿ちた、三百五十餘名であつた由、岡本組合牧師、メソヂスト教會三浦牧師、ヘンドリック宣教師夫妻方熱心に祈り準備されし爲め好結果を見るに至りました。支部成立も近かゝらんと喜んで居ります。同市にて今回程協同一致惠まれた集會を見た事はなしと、感謝。其夜出立。

七日午前青山學院神學生と日本女子神學院學生百名餘に二時間の講演を試み矯風主義を高潮して其夜歸神。

東北部を二つに分つ事、新支部養成に力を盡す事、希望地若松、郡山、一ノ關、米澤等に機を見て運動を始むる事を願つてやみませぬ。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 矯風會本部誕生日會員について

安政四年七月廿日生　大久保音羽

今度本部の誕生日會員募集について、私に其役を仰せつけて下さつた事を感謝します、矯風會は元來廢物利用が御上手です、私のやうなものを特に御用ひ下さるについて、眼こそあれ、字は誠に拙いものです、然し御受け致しました上は、一字々々を祈を以つて書きます、若し永く生きて、これをつゞけてゆくならば終りには少しは立派になるかも知れませぬ、この御用を御與へ下さつた事を慎んで感謝致します。

大正拾四年十月十八日

コスモス香る中野の里にて

## 本部だより

### 十月

△第卅四回理事會　十月五日午前十時、矢島家に於て

出席者　小崎千代　ウエンライト　皆川せき　川崎正子　古田とみ子　久布白落實　ガントレツト恒子　守屋東　高川靜枝　渡瀬かめ子　十名

會頭の祈りをもつて始む、點呼、前回の記錄朗讀、第二項を除きて承認

報告(1)巡回、——北陸——久布白七ケ所に七日間集會數　十七回、集合せし人數約四千人東北——城のぶ子姉

(2)家庭部長報告

(3)慈愛館の財團法人解散

相談事項

1　五千圓募金に就て
2　誕生日會員の事に就て
3　今年の對議會運動に就て
4　民法刑法改正の請願に就て
5　慈愛館財團法人解散の其後
6　廢酒問題に就て
7　集中運動の時機を春秋にする事如何

## 本部日誌抄

### 九月

△廿一日(月)　早朝小畑姉誕生日寄附の爲め出かける、久布白姉組合教會總會に出席。

△廿三日(水)　秋季皇靈祭にて休會、午後より東京部會の役員會開催。

△廿五日(金)　夕方より久布白氏北陸巡回の途に就かる。

△廿六日(土)　午後よりガントレツト姉目白福音教會壯の會に出席禁酒に就て講演をせらる。

△廿七日(日)　婦人ホームの十五名の姉妹と一人の兄弟とが小崎牧師より洗禮を受けらる。

△廿九日(火)　午後、沖氏濱尾氏の告別式に列席。

△卅日(水)　午後三時頃婦人平和協會の集會に出席の爲ガントレツト、守屋兩氏出かけらる。

### 十月

△四日(日)　東京部會秋季總會午後一時半より矢島家に於て開催、井深部會長司會、出席者六十餘名、盛會なりき。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

△五日(月)　午前九時より理事會開催。

△六日(火)　會員倍加運動の刷物を全國に發送す。

△八日(水)　基督教聯盟總會にて久布白守屋兩姉出席。

△九日(金)　基督教聯盟總會に久布白幹事出席、午後審議會へ出頭。

△十二日(月)　守屋姉上州地方へ巡回出發。

△十三日(火)　久布白姉、小石川バプテスト教會婦人會にて講演、新支部設立せらる。夜東ヶ崎氏御夫妻を理事の方々數名にて招待晩餐を共にせらる、婦人新報出來。

△十四日(水)　久布白幹事女子學院にて講演せらる。

△十五日(木)　久布白幹事文華裁縫學院にて講演せらる。

△十六日(金)　午後二時より風俗部の集會、婦人新報發送濟み。

△十九日(月)　午後一時よりホームに於て臨時理事會開催。

△二十日(火)　午前中久布白姉及神姉審議會へ廿四日の屆出に行かる、午後二時より大久保ルーテル教會婦人會に久布白姉講演せらる。

△二十一日(水)　久布白幹事川村女學院にて講演せらる。

# 活　動

## 大阪支部通信

十月十五日(公娼廢止運動の記念日)午後二時より議事法研究會を開き、左記の件々につき議事法によりて協議す。

一、新會員募集の件

一千人に餘る會員をして如何にして會の働きに興味を持たせ心を一にして新築を進めて勇進なし得るか、新會員の募集も現在の會員に活ける熱心と力がなくては出來ぬ事なれば、其養成の方法として從來の教會を根據とせる方法の外に、方面委員制度を設け、會員互の親善を量り小集會を持つなど良方法ならんかとの錦織久良子姉の發案に一同贊成、專心これがために努力せん事を決議す。

二、誕生日會員募集の件

趣意書を以て各方面に依頼する事並家族の方々には入會を願ふ事に二宮わさ子姉の動議あり、一同受入可決す

三、萬國婦人參政權協會大阪支部の看板を揭ぐるの件

林支部長の參政權協會日本支部創立の由來及其後の經路につき説明あり

濟水種子姉の大阪支部の設置に對し異議なき動議あり、一同擧手を以つて可決

四、大阪朝日新聞社主催、全關西聯合婦人會出席の件並提出議題の報告

婦人參政權大阪支部提出議題

「婦人公民權の獲得」　代表者　錦織久良子

婦人矯風會大阪支部提出議題

「平和の使者として訪歐飛行の成功を感謝し祝辭を四勇士に電送する事」

代表者　林　歌子

五、次回十一月十四日の集會の件

來らん十二月五日の年會をして最も充實せる大集會となさんがために、年會準備の祈禱となし、十四日迄に年會の案内狀を作り方面制度によつて各自が手分をして案内狀の配付につとむる事を相談す。

新入會員　四名を與へられしは感謝なりき

## 仙臺支部

大正十四年十月一日午後三時より東二番丁日本基督教會堂に於て神戸婦人同情會長城のぶ子女史を迎へて講演會を開く。

演題　社會の眞相を論じて婦人矯風會の使命に及ぶ

北野貢代姉司會、池田松代姉城氏を紹介さる。聽衆三百名許り。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同日午後七時より東三番丁ミス・ヒートン宅に於て歡迎懇談會を開く。

右に續いて役員選擧をなす。

支部長　北野　寅代
副支部長　池田　松代
會計　佐藤　愛子
書記　菅井　美子

列席者十六名

毎月第一木曜日に例會を開く事を決議す

會員名

北野とら代　布施とゝせ　宮城　春江
吉田ふさ子　津久井かめ代　伊東まさほ
ミス・ベーレー　門馬みさを　松本つや子
黒澤　長子　佐藤　愛子　久世さく子
池田　松代　針生　つる　ミス・ヒートン
猪又　千代　内田はま子　片桐かめ代
菅井　美子　五十嵐なみ子　郡山しげ子
中村もと子　山本もゝ代　北野　すや

右　貳拾四名

## 福井支部

久布白様、――過日の御旅行、殊に各處に於ての御講演定めし御疲れの御事とお察し申上げます。いろ〳〵と有益なるお話伺ひまして感謝致して居ります。

明日より二日間のバザー開催の爲皆一同の者至つて元氣に働いて居ります。

尚一層の御健康を祈つて居ります。

茂木みれ子

## 盛岡支部

いよ〳〵活動の秋が參りました。

當支部にては九月十七日を以つて夏休み後の第一回の例會を催し、再び會の精神を深く味ひ各自、上より與へられし力を良き方に用ひんとの決心を强めて參りました。例會は浸禮教會に於て、特に今井牧師の御講話を願ひました。出席人數會員十六名、其他三名。

やがて近日中に城のぶ子先生をお迎へする喜びの準備のため會員一同緊張致し、祈りに依つて更に大なる良き結果を得るやう願つて居ります。

十月十五日、殊に婚姻日と定められました日此の日は私共のきめられた例會の日で御座いました、秋晴れの一日、惠まれた集會が日本基督教會々堂で開かれました。

會員二十名、お客樣二人、お話下さる牧師と合せて廿三名、佐藤支部長司會の任を持たれ、土田牧師は殊も興味深く本日の意義に付き矯風の必要を説かれ、更に舊約雅歌の物語を通して、いろ〳〵有益なるお話を承り一同喜びと、又大なる責任を感じて三時半閉會致しました。

猶支部長から各自、會員倍加の運動に奮勵するやうおすゝめが御座いました。

## 二本松支部

拜啓陳者昨六日午後七時より、日本基督教會に於いて神戸婦人同情會長城のぶ子女史を迎へ、講演會を開催聽衆四十五名（内婦人二十五名）あり。贊成者十五名にて兎に角支部成立致候間御承認相成度　尚役員は城先生指名にて不肖支部長たることを命ぜられ會員の承認を受け、外副支部長、書記、會計等の役員の任命は次回の集合に於いて決定致す事と致候。又會約書は至急取まとめ御送附申上ぐべく候　先は右昨集會の模様御報告申上候。來月の集會濟み次第委しく御報告申上候。

大正十四年十月七日

山本　英子

## 呉支部

九月一日　關東大震災二週年記念として禁酒禁煙の宣傳ビラを市内諸學校及各艦隊等各方面に配布す。

九月十日　午後一時半より軍人ホームに於て十時支部長司會のもとに妹尾夫人及近藤夫人の歡迎會を開く。

相談事項

イ　關西聯合婦人大會出席可否に付いて
　當支部を代表して一名出席する事に決す
ロ　縣主催にて九月十二日に開かるる育兒講習會に出席の件に付いて
ハ　來年開會の婦人矯風會關西聯合大會を當支部にて受持ちのこと
ニ　當支部第一回のバザー開催の件
ホ　全關西聯合婦人會の議案に付いて

當日出席者三十有餘名なりき。

九月十六日　軍人ホームに於て午後二時より臨時常置員會を開き左の件を決議す。

十月三十日三十一日午前十時より四時迄バザー開催の事

當日出席者十二名



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# FIRST SUMMER CAMP AND INSTITUTE OF THE JAPAN INTERCOLLEGIATE PROHIBITION LEAGUE HELD AT KARUIZAWA, JULY 17-23, 1925

The first summer camp and training institute of the Nihon Gakusei Haishu Remmei (Japan Intercollegiate Prohibition League) closed at Karuizawa this week. About forty students were enrolled from 14 different colleges, universities and technical schools.

The forenoons were devoted to study and lectures, the afternoons to rest and recreation, and the evenings to discussion and songs around the camp fire. The students lived in true camp style and did their own cooking over an open fire.

Special lectures were given by professer I-oo Abe of Waseda University on "Birth Control," by Mr. Yukio Ozaki, liberal leader in the Diet, on "Universal Manhood Suffrage" and by Mr. E. C. Hennigar on "The Twin Evils—Alcohol and Social Vice." Mr. Mark R. Shaw, Secretary of the Methodist Board of Temperance and representative of the World Student Federation Against Alcohol, gave a series of five lectures on the history and methods of the temperance work, as follows:

"Brief Analytical History of the Movement Against Alcohol."

"A Consideration of the Principal Objections to the Prohibition Movement.".

"The World Student Movement and the Intercollegiate Prohibition Association in America."

"Program of Regular and Special Activities of Local Student League."

"Special Activities for Summer Vacation Work."

Some of the lectures were held in the Summer University Building and some in the open air at the camp neer Lake Kumobaike at the foot of Hanare. It is expected that the summer camp-institute will become an annual affair of this new, growing organization of students in Japan. Following the close of the camp a number of the students made the ascent of Mount Asama. Many of the members of the camp spent the rest of the summer in field prohibition work in their respective districts.

(Reported by Mark R. Shaw, 3 Aoyama Gakuin, Tokyo.)

The Executive Commitee of the Nihon Gakusei Haishu Remmei, in charge of the Summer Camp-Institute, is as follows:

Mr. Yoshio Suge, Tokyo Imperial University.
Mr. Nanao Okada, Rikkyo University.
Mr. Shigeo Masumitsu, Hosei University.
Mr. Toshio Minemura, Waseda University.
Mr. Noji Ko, Kyoto Imperial University.
Miss Chiyoko Hori, Nihon University.
Mr. Kanji Koshio, Waseda University.



Digitized by Google | Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

1. PETITIONS FOR THE ENFORCEMENT OF THE JUVENILE LAW were to be sent by the district and local societies and other copering organizations to the governor, the heads of the department of home affairs and social welfare, the chiefs of police, and other officials in each prefecture and also to the local officials. At the same time delegates called upon schools and newspaper offices and other institutions to create public sentiment for the observance and enforcement of the law.

2. MASS MEETINGS, STREET DEMONSTRATIONS and exhibits of posters were held in the different centers, and these were followed by special membership campaigns during the following week. In Tokyo a meeting was held in the Kanda Y.M.C.A. with Mr. Hampei Nagao, Mr. T. Kagawa and Miss Azuma Moriya as speakers. Street demonstrations were held a score of centers throughout the capital city and thousands of handbills distributed urding abstinence and prohibition as the means of improving the individual and social welfare. The Kyofukwai and the Nihon Gakusei Haishu Remmei cooperated with the Leagu in these meeings.

3. THE COOPERATION OF ALL SOCIETIES interested in moral and social reform, such as churches, Sunday schools, Young Men's and Young Women's Christian Associations, Salvation Army, Buddhist Temples and Monasteries, Young Men's Associations and Girl's Associations, Boy Scouts and student clubs, was requested by the League in helping to challenge the public conscience on this question and some of them responded. It is hoped that in the future many more will join in making these two days outstanding temperance days in Japan.

4. SPECIAL LITERATURE including 20,000 posters, 800,000 kandbills was provided by the League headquarters and a special edition of "Kinshu No Nippon" published.

---

## MEETING HELD AT KARUIZAWA

At a special meeting in Karuizawa in the Auditorium Mr. H. V. Nicholson, Mr. M. B. Madden, Mrs. C. B. Olds, Mr. S. C Hennigar and Mr. Mark R. Shaw spoke on practical methods of temperance work and the Film "Safeguarding the Nation," the temperance educational film from America, was shown. Selected slides from the new set were also used.



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# JAPAN OFFICIALLY REPRESENTED AT INTERNATIONAL CONFERENCE ON ALCOHOL PROBLEM

of the International Labor Bureau

Mr. Tamon Maeda, one of the directers of the Lague of nations from Japan, has been appointed to represent the Japanese goverment at the International Conference on the Alcohol Question meeting at Geneva, September 1-4, 1925. This action is a new departure by the Imperial Government, this being the first time that Japan has officially participated in such a conference. Mr. Maeda, who was formerly assistant mayor of Tokyo, is a very capable man and well qualified to represent the nation at such a gathering.

The conference, called by the International Bureau Against Alcoholism, is to consider three qnestions: (1) the question of the alcohol traffic in Equatorial Africa, in mandate and ordinary colonies and independent states, as regards results of legislation now in force and needed reforms; (2) the prevention of conflicts which have arisen during recent years as a result of measures taken by alcohol producing countries to force alcohol upon smaller peoples which have adopted restrictive or prohibitive measures for themselves; and (3) the need and development of international conventions in regard to the smuggling of alcoholic beverages. The promotors of the conference hope that eventually the League of Nations will give serious consideration to the alcohol question, especially in its international aspects, as it has already done in the case of the opium traffic.

---

# EARTHQUAKE ANNIVERSARY OBSERVED AS TEMPERANCE DAY

In accordance with the decision of the annual convention at Niigata last April to observe September first, the anniversary of the earthquake disastery and April first, the anniversary of the premulgation of the Juvenile prohibition Law, as special national temperance days, the day was quite extensively observed by the local societies of the League and other organization interested in the cause. The program for the observance of the day as planned by the League was as follows:



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 編輯室から

◇矢島先生の告白文を九月號に掲載したために、却〻大きな波紋を起こした事を殘念に思ひます、この爲めに隨分多くの方々の心ないため、且つ苦しめて居ると思ひます、然し、これは私が信ずる處あつて爲した生命がけの仕事で、決して多くの方々と御相談の上でした事ではありませぬ、婦人新報の同人の外は理事の方々も御存じない事です、よしあしともに、其責任は私一人の上に在る事を御承知下さい。（久布白落實）

◇目下エヴアンストンのゴルドン女史の許に滯在して勉學中の千本木さんが約二年振りで、來年早々歸國さるゝとのお便りがありました。日月の歩みは早いものです。

◇どうも新報の發行が遲れ勝ちです。「打つたり舞つたり」は大變だなといふ編輯者の同情心が却つていけないのかしら。以後嚴格に職分執行をやります。執筆者諸氏もどうかそのおつもりで！

◇婦人新報は、いつも、どなたからか讀者の御紹介が來ます。ありがたいことです。かうペンを走らせ乍ら、元氣を出せ〱と自分を勵してゐます。

◇秋晴れの好天氣が毎日つゞくやうになりました。武藏野は雜木林も色づいて、郊外散歩にふさはしい頃となりました。

◇十月の會員募集の報告は、出來れば十二月號に發表したい考へでゐます。今年の優勝旗は何處へ？ 四月の大會に榮冠を受くるは何處？切に各支部の御奮勵を祈る。

◇松宮しん子氏が來月から愈々料理法の實際について御執筆下さることになりました。家庭生活を幸福にする最も大切なことの一つです。どうかお待ち下さいませ。（エス・エム）

## 消息

◇守屋東氏　全關西聯合婦人大會に、東京聯合婦人會を代表して、田中芳子氏と共に十月廿三日下阪、歸途京都支部の講演會に出席の豫定。

◇持地ゑい子氏　約六ケ月の豫定にて獨逸を中心に歐洲諸國視察を終へ、十月十三日無事歸朝された。

◇東ケ崎菊松氏同しげ子氏　此春以來滯京中だつたお二人は、十月下旬再びサンフランシスコに歸つて活動さるゝことゝなつた。基督者は勿論、多くの人々が米國の土を踏んで、お世話になる親切な信仰厚い方々である。海路つゝが無かれと祈ります。

◇久布白落實氏　十月二十五日信州長野及上田に廓清演說會のため出張廿八日歸京。

## 社告

### 婦人新報定價

一部二十錢郵稅五厘
半年分一圓二十錢郵稅共
一年分二圓四十錢
（但し海外は郵稅別）

◇廣告御希望の方へは詳細お知らせ致します。

◇送金は凡て振替が便利でございます。

◇誌代は前金、切手代用は一割增。

振替口座東京三二四六九
電話四谷六五六〇番
編輯及事務所婦人矯風會本部

大正十四年十月廿九日印刷
大正十四年十一月一日發行
編輯人　久布白落實
發行兼印刷人　小崎千代
發行所　東京市外大久保百人町三百六十番地　婦人新報社
印刷所　東京市小石川區久堅町百八　株式會社博文館印刷所